

自衛隊の統合演習と日米統合演習に関する質問主意書
右の質問主意書を国会法第七十四条によつて提出する。

昭和五十九年五月四日

参議院議長木村睦男殿

秦

一

豊

自衛隊の統合演習と日米統合演習に関する質問主意書

一九八一年七月以来、三年連続して実施された自衛隊統合演習と、今後行われるであろう日米両国の統合演習について、以下質問する。

一 八四年度の自衛隊統合演習が実施されない理由は何か。

自衛隊としての過去二回にわたる統合演習の総合的解析(総括)に時間を要するためなのか。

二 前記総合的解析結果は、既にまとまっているのか。

まとまつていないとすれば、いつ頃までに総括を終える考えか。

三 その結果によつては、八五年度に、更に今一度、自衛隊としての統合演習を行う考え方。

四 日米両国による統合演習を実施するための条件は、既に整つていると考へるのか。

それとも、なお相当の準備期間を要するのか。

五

八五年度に日米統合演習を行うことは不可能か。また、いつ頃であれば可能と考えるのか。
右質問する。